

サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

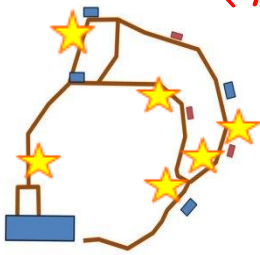
サロベツ花だより

No.16

今のおすすめは エゾリンドウ です



← 約 6 cm →



一周約 1km
所要時間30~40分

秋の虫の声をききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】 紫色の花です



リンドウ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



高 (30~40cm程度)



小指の長さくらい

【漢字：蝦夷竜胆】

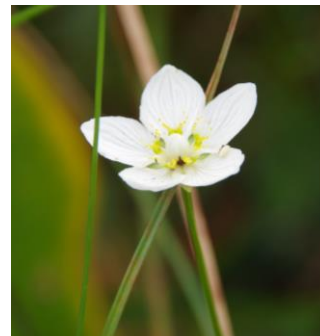
サロベツのお花の季節の最後を飾るのが、美しい紫色のエゾリンドウです。ふっくらとした筆先のような花が、陽に当たるとわずかに開きます。園芸種のリンドウの元となったものです。

ミヤマアキノキリンソウ キク科 咲いています



サロベツ湿原の秋の菊の花で、楚々と咲いています。「ミヤマ(深山)」の名前のおと、野や山に生える「アキノキリンソウ」の高山型です。別名はコガネギクです。

ウメバチソウ ニシキギ科 咲いています



とても細い茎のてっぺんに、梅の花に似た花が咲きます。直径 2cm 程と小さな花ですが、目に留まるとハッと息をのむような凜とした美しさがあります。

秋色に染まる湿原



日に日に秋が深まってきた湿原では、背が伸びてきたヨシなどの茶色い穂が風に揺れ、夕日に染まるといっそう心に染み入る秋の風景です。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

Facebook も見てね!